



# まじく

2011年(平成23年)5月5日

No. **231**

## 社会福祉協議会だより

発行 社会福祉法人 国立市社会福祉協議会

〒186-8555 東京都国立市富士見台2-38-5 くになち福祉会館  
Tel. 042-575-3226 (代表)

URL: <http://www.kuni-csw.jp> e-mail: [delegate@kuni-csw.jp](mailto:delegate@kuni-csw.jp)

総務課総務係  
総務課権利擁護係  
福祉推進課地域包括支援センター  
福祉推進課地域係  
ボランティアセンター・安心サービス  
国立市障害者センター  
あすなろ

福祉推進課居室支援係  
ヘルパスステーション  
ケアプランセンター  
福祉推進課地域係  
ボランティアセンター・安心サービス  
国立市障害者センター  
あすなろ

Tel. 042-575-3221  
042-575-3222  
042-580-1294

Fax. 042-575-3554  
"  
042-580-7112

042-580-1295  
042-580-1352  
042-580-1353  
042-580-1296  
042-575-3223  
042-573-3344  
042-575-9867

"  
"  
"  
"  
"  
042-577-0379  
042-574-1339

# 東日本大震災 特集号

震災を乗り越え

## そうま魂

福島県・相馬市の被災状況 (2011. 3. 27撮影)

△相馬市災害ボランティアセンターのバネルに貼られた“そうま魂” (2011. 3. 29撮影)



△相馬市災害ボランティアセンターの支援に入ったスタッフ (2011. 3. 30撮影 右から三人目が金子)

国立市社会福祉協議会

平成23年3月11日(金)午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震に始まった東日本大震災は、多くの街に甚大な被害をもたらしました。本会役員一同、心よりお見舞い申し上げます。

社会福祉協議会だより「まじく」本号では、震災による被災者や被災地の支援に関する情報、被災現地に入った本会職員のレポート、本会に寄せられた義援金の状況などを掲載するとともに、さらに特別編集号を加え、日ごろからの地震への備えや、地震が来た時にはどうしたらよいか、災害が起きたらどうしたらよいか、復興や復旧に向けてはどのようなしたらよいか、といったことを掲載することとしました。ぜひご家庭で保存版としてご利用いただければ幸いです。

### 〜〜まじくNo.231【INDEX】〜〜

東日本大震災 巻頭特集	1P
東日本大震災 被災現地レポート (地域係係長 金子健太郎)	2P
東日本大震災 被災者・被災地支援情報	3P
東日本大震災 本会に寄せられた義援金の状況	3P
平成23年度事業計画・予算が決まりました	4P
ボランティアセンターからのお知らせ	5P
社会福祉協議会の伝言板・まちの伝言板	6~7P
相談事業・かるがも掲示版	8P
ご利用ください福祉用具 リサイクル情報提供事業	8P
寄付者一覧	8P
社会福祉協議会会員加入・会費納入ご報告	8P

### Map



社会福祉協議会の事務所は福祉会館1階です。

## 福島県相馬市災害ボランティアセンターの立ち上げを支援

### 本会職員が被災地に入り、現地社協を支援してきました。

本会福祉推進課地域係係長・金子が、3月26日から30日まで、東京都社会福祉協議会からの依頼を受けて、相馬市災害ボランティアセンターの運営支援に行ってきました。金子の被災現地での活動をお届けします。

相馬市の人口は国立市の約半分。面積は約24倍。福島県の北部で太平洋に面しています。その相馬市も津波による被害は甚大で、私達が事務所スペースを借りて宿泊した相馬市総合福祉センターも、主に海岸部に居住されていた方々の避難所のひとつとなっており、約450名の方が避難されていました。そこでは



▲相馬市災害ボランティアセンター

集落ごとに1つの大きな会議室を使い、避難生活をされていました。社会福祉協議会の職員は24時間3交代で避難者の方をサポートしていました。避難されている方々も炊き出しや清掃活動を積極的に担い、長期化が予想される避難生活の中で、生活のリズムを作るために起床時間や消灯時間を設定し、ラジオ体操の導入などの工夫を自主的にされているのが印象的でした。

災害ボランティアセンターは商工会館2階を借用し、社会福祉協議会職員1名が専任で、市役所職員、地域の高等学校の先生、市役所OBの方々、商工会館職員、連合福島のみなさんなどとセンターの運営を担っていました。

3月19日に東京都内の社会福祉協議会職員が現地に入り、現地スタッフと一緒に災害ボランティアセンターの立ち上げを支援しました。その後

県外ボランティアの受け入れを開始することに伴い、私はセンターの運営支援の強化の任を引き継ぎ協力してきました。私が派遣された期間については、幸いにも津波の被害を受けていない地域の方々、高校生や婦人会の皆さんなどを中心に、日に100人を超える方々が駆け付けてくださいました。



▲“そうま魂”と貼られたパネルを前に活動するスタッフ

地域の方々には辛抱強く、市外のボランティアが話を聞いても、なかなかボランティアの希望が出てきません。でも、「遠方より来てくださってありがとうございます」とごあいさつをいただきます。ボラ

ンティアはそのあたりを大変もどかしく思っていたようです。地域の方々には、地域の言葉や話を話す方、顔見知りの方には現状や困っていることを伝えてくださいます。1人1人の気持ちを聞き出すことは、地元の方々にはできないことなのだと痛感しました。

これらを経て具体的な希望があれば、ボランティアの順番になります。ボランティア活動は、避難所の炊き出しのお手伝い、救援物資の仕分けや整理、道路の泥かき、避難所の子どもの遊び相手、地元の方によるお一人暮らしの方の訪問活動等、徐々に活動の幅が広がってきています。

災害ボランティアセンターの役割は、まずは被災している方への支援。それと同時に活動してくださるボランティアの方々への安全確保になります。ボランティアができる活動、活動時間の設定などの配慮も必要でした。相馬市は福島第一原子力発電所から30キロ圏内の隣です。県外からの

ボランティアを受け入れるためにテント村などの開設を訴えるボランティアもいました。ボランティアの安全を確保することも重要なことなので、基本的に野宿を遠慮していただきました。

本当は「皆さん来てくださーい」、「支援してください」と言いたい。しかし安心して活動してもらえない環境が整わないと「自己責任で来てくださーい」としか言うことができないもどかしさを感じました。

復興にはかなりの時間がかかると思います。被災されている地域のみなさんが日常生活を取り戻せるよう、長く関心を持っていただき、その時に必要とされるボランティア活動にご協力をいただければ幸いです。

現地はがんばっています。さらにはがんばれとは言えませんが、「そうま魂」を応援したいと思います。



# 一 被災者・被災地支援情報 一

## 義援金募集にご協力を！

被災者・被災地への支援は始まったばかりです！

国立市社会福祉協議会では、共同募金国立地区協力会の事務局を担っており、中央共同募金会へ協力し、義援金の募集を呼び掛けています。

中央共同募金会へ直接ご送金いただくことで、税法上の優遇措置の対象になりますが、本会からの一括送金でも差し支えないという場合は、事務所へ直接義援金をお持ちいただいてもかまいません。

### 【金融機関から振り込む】

- ★りそな銀行 東京公務部  
普通 03(6)576
- ★三菱東京UFJ銀行 本店  
普通 03(3)2605
- ★二井住友銀行 東京公務部  
社会福祉法人中央共同募金会  
普通 01554000
- ★ゆうちょ銀行 郵便振替口座  
001700161518

東日本大震災義援金

## 被災現地のボランティア活動を支援を！

ボランティア・NPOの活動支援のための募金が始まっています！

中央共同募金会では、被災地で活動するボランティア団体・NPOへの支援金を募集しています。今回の震災では、かつてない長い支援活動が必要となります。そこで大きなチカラになるのは、被災地で活動をつづけるボランティア・NPOのみなさんです。その息の長い継続的な活動を

### 【現金書留で送金する】

※手数料等の取り扱いは窓口でご確認ください。

- ★農林中央金庫 本店  
普通 72503800
- ★中央二井信託銀行  
本店営業部  
普通 14574600
- ★社会福祉法人中央共同募金会  
災害義援金口座
- ★新設が関ビル5階  
社会福祉法人 中央共同募金会  
※封筒に「救助用」と明記してください。
- ※郵便料金は免除になります。

### 【社会福祉協議会へ持参する】

くにたち福祉会館（富士見台2-38-15）1階事務所に専用の募金箱を設置しています。そちらにご協力いただくか、本会職員までお声掛けください。お預かりした義援金は一括して送金します。

## 募金活動ボランティアを支援します！

社会福祉協議会へご相談ください！

国立市社会福祉協議会では、東日本大震災の被災者・被災地への支援を目的とした募金活動ボランティアを支援します。内容は次のとおりです。

- ☆募金箱の貸し出し
- ☆中央共同募金会への送金
- ☆募金活動結果を本誌に掲載
- ☆震災後、募金詐欺や振り込め詐欺が横行したという報道が流れました。本会では、そうした犯罪行為を未然に防止

## 本会に寄せられた義援金

2011.4.21現在のご報告

震災後、本会に寄せられた義援金について、4月21日現在の状況を報告します。（敬称略）

- ★日本赤十字社へ  
☆和光保育園父母の会職員一同  
178,377円
- ★中央共同募金会へ  
☆まごころキッズ  
30,803円  
4月2日のフリーマーケットでの売り上げを全額寄附
- ☆東一番自治会 50,000円
- ☆東一番商店会 50,000円
- ☆健康麻雀の会 26,000円
- ☆アートスクエア 櫻文堂  
「櫻さくら桜展」  
20,322円
- ☆東京都立第五商業高等学校  
生徒有志 27,330円
- ☆やよい会有志 22,897円
- ☆国立市歯科医師会  
100,000円
- ☆共同募金国立地区協力会  
街頭募金 244,137円  
4月11日、国立市内3駅の駅頭にて実施しました。
- ☆募金箱 257,555円  
福祉会館にご来館のみなさまから寄せられました。
- ☆本会役員 142,180円  
引き続き役員へも義援金募集を続けていきます。



↓お問い合わせ  
総務課総務係  
Tel 57513226

# 平成23年度事業計画・予算が決定しました！

## 平成23年度事業計画の概要

国立市社会福祉協議会の平成23年度事業計画が3月開催の理事会・評議員会で議決されました。

本年は本会が法人として認可されてから40年の節目を迎えます。

本会では、国立市から委託を受けて、本年度上半期中の開所を目指し、新たに地域包括支援センター事業に取り組んでまいります。

また、本会の運営指針たる「わたしたちのまごころプラン」にたち福祉活動計画」の実施計画の見直し、第一次組織強化計画の評価・第二次の策定等、中長期的な視点の確認作業を進めていく中で、市民主体、市民参加、市民本位の福祉事業を推進していきます。

★法人研修の実施や、委員会費増強運動

★本誌「まごころ」の発行配布やホームページの運営、くにたちふくしが이드の頒布などの広報事業の実施

★市民参加によるバザー・かるがも・子育ての部会運営

★くにたち福祉のつどい、チャリティ公演、市民福祉バザー、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金などの地域福祉事業の実施

- ★手話講習会、ふれあいスポーツのつどい、バリアフリー映画体験会実行委員会支援などの障害児・者福祉事業の実施
- ★子育てサロン「かるがも」や子育て応援プログラム、子育て・子育てのガイド2種の頒布などの児童・家庭福祉事業の実施
- ★くらしの相談コーナーや専門相談などのふれあいのまちづくり事業の実施
- ★地域福祉権利擁護事業と成年後見制度利用支援とを一体的に運営するくにたち権利擁護センター事業の実施
- ★生活福祉資金貸付事業の窓口業務や介護費、福祉資金等の貸付事業の実施
- ★ボランティアセンター事業の実施
- ★安心サービス事業の実施
- ★喫茶わかばや自動販売機設置事業の実施
- ★高齢者在宅サービスセンター、ケアプランセンター、ヘルパーステーションの介護保険事業の実施
- ★市から委託を受けて運営するデイホーム事業、国立市で2か所目となる国立市地域包括支援センター事業の受託、地域包括支援センター福祉会館窓口の実施
- ★指定管理者として、国立市障害者センター、くにたち心身障害者通所訓練施設あすなろ、くにたち福祉会館及び分室、老人福祉センターの管理運営
- ★東日本大震災被災地への支援活動の推進

★その他、実習生受入など。

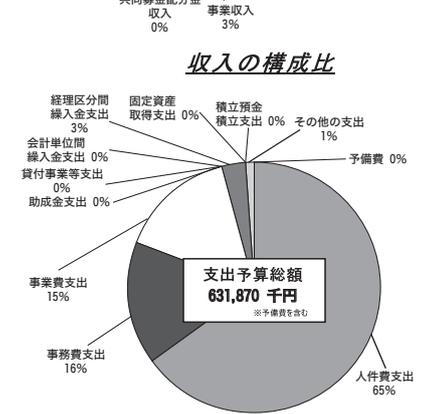
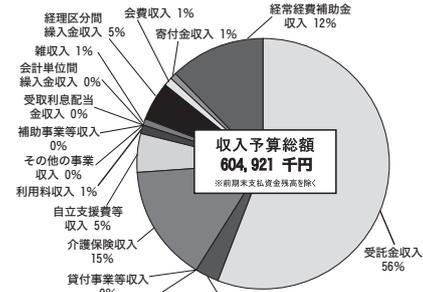
本会では3月11日に発生した東日本大震災等の被災者、被災地への支援に積極的に取り組んでまいります。

平成23年度予算は1一般会計、4特別会計（公益事業、収益事業、歳末たすけあい運動、応急小口資金貸付事業）で構成し、事業ごとに22経理区分で執行管理します。共同募金配分金収入は募金額の減少傾向に鑑み、80%程度の減補助金は給料表の改定により人件費が減少したことにより1%程の減、受託金は地域包括支援センター事業の受託等により3%増となりました。一方、介護保険収入では3.2%増を見込み、総額で前年度比2.5%、千五百万円超の増を計上しました。財源不足による収支差額2千6百万円超は前期末支払資金残高より充当することとしました。

支出では、人件費総額は地域包括支援センターを受託することに伴い職員を増員し43%増、事務費事業費はそれぞれ微減としています。支出総額の前年度比は1.3%増を計上しました。

財源に限らず、マンパワーの確保・拡充にも苦慮しているところです。そういった状況下において

## 平成23年度予算の概要



も、より一層充実した福祉サービスの提供、事業運営に努めてまいります。

（本誌では紙面の都合上、略表でお伝えしますがより詳細な内容については本会事務所にて閲覧してください。）

国立市社会福祉協議会 平成23年度予算の概要 (単位 千円)

会計	法人合計	一般会計	公益事業	収益事業	歳末たすけあい運動	応急小口資金貸付事業
会費収入	5,000	5,000				
寄付金収入	7,910	4,300	10			3,600
経常経費補助金収入	72,017	72,017				
受託金収入	333,291	283,542	49,749			
事業収入	17,450	13,940		3,510		
貸付事業等収入	150					150
共同募金配分金収入	2,854	2,854				
介護保険収入	91,898	91,898				
自立支援費等収入	30,468	30,468				
補助事業等収入	2,916	2,916				
その他の事業収入	1,620	1,620				
利用料収入	4,783	4,783				
雑収入	5,051	5,051				
受取利息配当金収入	185	179	1	1		3
会計単位間繰入金収入	1,373	1,373				
経理区分間繰入金収入	27,875	27,875				
運用財産取崩収入	80	80				
<b>収入合計</b>	<b>604,921</b>	<b>547,896</b>	<b>49,760</b>	<b>3,511</b>	<b>3,601</b>	<b>153</b>
人件費支出	412,535	412,535				
事務費支出	92,172	42,232	49,760		180	
事業費支出	81,582	76,009		2,138	3,420	15
助成金支出	2,030	2,030				
貸付事業等支出	150					150
会計単位間繰入金支出	1,373			1,373		
経理区分間繰入金支出	27,875	27,875				
固定資産取得支出	0	0				
積立預金積立支出	9,820	9,817				3
その他の支出	4,333	4,333				
<b>支出合計</b>	<b>631,870</b>	<b>574,831</b>	<b>49,760</b>	<b>3,511</b>	<b>3,600</b>	<b>168</b>
予備費	660	600	0	0	10	50
<b>当期資金収支差額</b>	<b>▲27,609</b>	<b>▲27,535</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>▲9</b>	<b>▲65</b>
前期末支払資金残高	141,400	140,750	0	0	10	640
当期末支払資金残高	113,791	113,215	0	0	1	575

夏！体験ボランティア 2011

# ポスターイラストを募集します！

国立市ボランティアセンターでは、毎年中学生から30歳位までの方々を対象に“夏！体験ボランティア”を開催します。今年も、活動者を募集するポスター(チラシ含)のイラストを募集します。ポスターを見てく思わず活動したくなる、そんな作品を待っています。

～作品の応募方法～

**募集作品** 以下のキーワード〔夏・中高生・地域・国立・ふれあい・つながり・ボランティア・高齢者・子ども・車いす・盲導犬・リサイクル・自然保護・災害支援〕の中からいくつかを選び、イメージするイラスト。絵画、パソコンで作成したもの。※写真作品は除く。

**応募資格** 市内在住・在学の中学生、または高校生。用紙サイズA4サイズ横書き。専用応募用紙が当センターに用意してあります。

**応募方法** 作品の裏に氏名・学校名・学年・住所・電話番号を記入の上、当センターまで持参または、データの送付にて。

**応募締切** 平成23年6月10日(金) 17時。

※ご応募いただいた作品を使用する権利は国立市ボランティアセンターに帰属し、作品は返却いたしません。また、選ばれた作品は、当センターのポスター(チラシ)等に掲載し、市内に配布・掲示いたします。



ボランティアセンターからのお知らせ  
TEL 042-575-3223 FAX 580-7112

問い合わせ・申込は当センターまで

☎ 042 (575) 3223

✉ KFHO1416@nifty.ne.jp

## ありがとうございました

### 仕分けボランティアへのご協力をいただきました

国立市が呼びかけ、当センターが募集担当をしました救援物資の仕分け・受け取りボランティアへ沢山の方にご参加いただき、ありがとうございました。

都立国立高校の生徒の皆さん、  
国立市赤十字奉仕団の皆さん  
にもご協力いただき、また



北市民プラザの集荷には、  
北地域の皆さんがご協力くださいました。本当に大勢の方がお忙しい中、被災地・被災者への熱い思いを持って気持ちよくご協力して下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。復興はこれから長くかかることが予想されます、今後とも関心を持ち続け、様々なご協力をお願いします。

## 定番の講座 ボランティア入門講座

ボランティア活動に興味のある方、ボランティア活動をしてみたい方に適したミニ講座です。1回完結。

参加費は無料 どなたでも参加いただけます。

日時 5月25日(水) 14:00~16:00



6月24日(金) 14:00~16:00

7月21日(木) 14:00~16:00

場所 くにたち福祉会館 1階 ボランティアコーナー  
各回とも前日までのお申込みを 042-575-3223

## ボランティア保険の更新はお済みですか？

この保険は、ボランティア活動中および活動場所への往復途中において、ボランティア自身の事故・ケガに対応する傷害保険と、賠償責任を負った場合の賠償責任保険がセットになった、安心して活動するための保険です。

年度掛け捨てとなっており、プランは300円~700円。天災に対応した活動プランもあります(600円~1400円)。

22年度に加入した方は、3月31日をもって保障期間が終了になっています。引き続き活動されている方は、お早目に23年度の保険更新手続きをお勧めします。

申込み・お問合せは当ボランティアセンターへ

## 「くにたちカルタ」情報

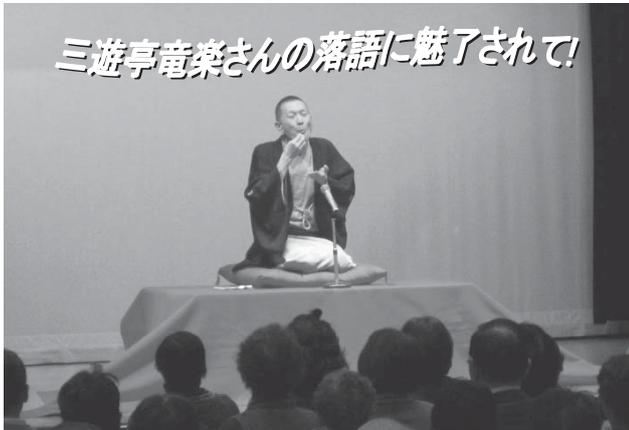


- カルタの読み句が決まりました！
- 昨年募集をいたしました『くにたちカルタ』読み句46句が決定しました。皆さんにご協力を頂いた作品はどれも素晴らしく、味わい深いものでした。
- 選考委員は何度も何度も話し合いを重ね、頭を悩ませ、カルタになった時のイメージを大切に選りすぐり、46句を決定いたしました。震災の影響により、当初の計画より工程が遅れていますが、今後は絵札の絵を書いて下さるボランティアの協力をいただき、11月の完成を目指します。決定句については、次号にて紹介予定です。どうぞお楽しみに。

# 社会福祉協議会の伝言板

60才になったら

## なごみに 行かなきゃ!



三遊亭竜楽さんの落語に魅了されて!

### 第7回ふるさとサロン全国大会が開催されました。

3月8日に開かれた全国大会第1部は、「ふるさと寄席」。三遊亭竜楽さんの噺と絶妙な仕草にすっかり引き込まれて、会場内のみなさまは、お腹の底から大笑い。心底楽しまれているご様子でたくさんの笑顔があふれていました。また第2部は、各ブロックからの活動報告&懇談会が開かれ、今後の活動等の話し合いがなされ、なごやかなうちに終了いたしました。

お問合せ先 総務課総務係 575-3221

## ふるさと サロン

同郷の仲間の集まりです。  
新しい出会いが待っています。



60歳以上の市民の方なら  
いつからでもご登録できます。

<詳細についてのお問合せ先> TEL 575-3221

### ふるさとサロン5月・6月の活動日程について

- ◆中国・四国・九州・海外ブロック  
5月12日(木) はじめての茶話会  
10時~12時
- ◆中部・近畿ブロック  
5月16日(月) 茶話会&わくわく塾  
「高齢者福祉制度のお話」13時30分~  
6月20日(月) 茶話会 13時30分~

☆両ブロックとも場所は小会議室です。  
※茶話会の案内状はお出ししませんので  
参加はご自由にどうぞ。

- ◆関東ブロック  
5月24日(火) 総会&お食事会
- ◆甲信越ブロック  
6月28日(火) 初夏のお食事会  
※登録者には案内状をお出しします。



## キネマ サロン

時を経て、感動を再び!

リクエストで次回の映画が決まる!

あなたの“もう一度みたい!”が叶うかも。



◆日時 6月24日(金) 午後1時30分~

- ☆キネマ・なつメロサロン共に  
会場はくにたち福祉会館4階大ホール。
- ☆ご参加はご自由に! お申し込み不要です。

## なつメロ サロン

歌でここをリフレッシュ!



メロディーが流れれば、しぜんところが歌いだす。懐かしい歌謡曲・唱歌や童謡をご一緒に歌いましょう。

- ◆日時 5月21日(土) 午後1時30分~
- ◆ゲスト 井上 庸子さん・宮地 真理子さん
- ◆予定曲目 夏の思い出、椰子の実、男なら他

## “あなたのちから”を地域で活かしてください!



“安心サービス”は、くにたち市民相互のたすけあいを基本理念とした会員制サービスです。活動内容は、[家事援助・介護・育児支援]。訪問介護の資格のある方、ない方、また、取得して活かしていない方、あなたの力を、安心サービスに貸してください!!  
まずは、お話しを聞きにいらしてください。  
時給：家事援助953円~、介護・育児1143円~。

新入会説明会 5月18日(水) 午前10時~12時

場所 くにたち福祉会館 3階 中会議室 ※当日直前まで申込可能です。

お電話でお問合せください! 福祉推進課地域係 TEL:042(575)3223

協力会員  
さん  
募集!!

# まちの伝言板

## 食生活改善教室 (第10回)

おいしく食べて健康・キレイになるコツを学びましょう!

食事で血糖値・コレステロール値を下げたい、もう少しキレイに痩せたい! 現役の管理栄養士から、バランスのとれた食事のコツを学びましょう。受講生1人ひとりに、この教室の修了生がサポーターとして付き添います。みんなで一緒に学ぶ体験型の教室なので、性別・年齢を問わずどなたでも参加できます。

○日時・内容・会場【全4回】

- (1) 5月19日(木) 13:30~15:30 UR都市機構 富士見台第3回地集会所2  
「いまの自分を見つめ、将来をデザインしよう」
- (2) 6月2日(木) 13:30~15:30 UR都市機構 富士見台第3回地集会所2  
「バランスのとれた食事とは ①何をどれだけ食べたらよいの?」
- (3) 6月16日(木) 13:30~15:30 UR都市機構 富士見台第3回地集会所2  
「バランスのとれた食事とは ②栄養素のおはなし」
- (4) 6月30日(木) 10:00~14:00 くにたち福祉会館  
「自分の適量(食)を作って食べてみよう(実習・試食)」

- 講師 羽田明子氏(元東京家政学院大学教授)・兵井志保氏(管理栄養士)
- 受講料 3,000円(実習の食材料費,テキスト代,通信費)
- 定員 15名(先着順)
- 申込み 5月16日までに下記へ。お電話またはFAX(名前・住所・電話番号を明記)でお申し込みください。
- 主催 三多摩医療生活協同組合くにたち南口診療所・食生活改善教室事務局  
国立市中1-16-25  
TEL.042-577-8953 FAX.042-577-8954  
E-mail:kunitachi@santama-iryuu.com
- 後援 国立市社会福祉協議会

## 手話講習会参加者追加募集

国立市社会福祉協議会では、平成23年度の手話講習会の参加者を追加募集いたします。参加希望の方は往復ハガキに氏名、年齢、住所、電話番号、希望クラスを記載の上下記までお願いします。※切はいずれのクラスも5月18日まで(消印有効)

### ●募集クラス

- ☆夜間初・中級クラス 毎週水曜日 午後7時から9時  
(各定員25名) 平成23年5月下旬から平成24年3月まで  
(対象者) 手話の経験がない方
- ☆昼間初・中級クラス 毎週木曜日 午前10時から12時  
(各定員25名) 平成23年5月下旬から平成24年3月まで  
(対象者) 初級修了者及び同等の経験を有する方
- ☆上級クラス 毎週日曜日 午前10時から12時  
(定員20名) 平成23年5月下旬から平成24年3月まで  
(対象者) 中級修了及び同等の経験を有し、将来地域の登録通訳を目指す方。

※上級クラスは開講式前に講師との面接を行います。

- 参加費 テキスト代の実費程度(2000円程度)
- 受講条件 国立市内在住、在勤、在学または国立市社会福祉協議会の会員で日常的に手話を必要とする方
- その他 再受講を希望される方は個別にお問い合わせ下さい。
- 申込先 社会福祉法人 国立市社会福祉協議会 総務課・総務係  
〒186-8555 国立市富士見台2-38-5 くにたち福祉会館内  
TEL 042-575-3221 FAX 042-575-3554

## 実行委員さんを募集しています!



つどおう! 2011 第26回くにたち福祉のつどい  
地域で活かすあなたの力! ご参加をお待ちしています!!

世代間交流を目的に毎年開催している「くにたち福祉のつどい」。今年は9月10日(土)・11日(日)の2日間、くにたち福祉会館を会場に予定しています。

このイベントを一緒につくってくださる実行委員さんを募集しています。

- ★実行委員さんには、6~9月までの間に準備のための会議4回などに参加していただきます。
- ★実行委員さんには、地域の自治会、老人会、民生委員さん、福祉施設や団体の方々など、100名を超える多くの方々が参加しています。
- ★詳しくは社会福祉協議会総務課(TEL.575-3221)までお問い合わせください。(締め切りは5月29日です。)

## 緊急小口資金(特例貸付)のご案内

東北地方太平洋沖地震等により被災した地域から都内へ避難してきた世帯に対する貸付です。(他道府県社会福祉協議会で今回の「緊急小口資金(特例貸付)」を既に受けている世帯は対象外です)

貸付金額 10万円 ※特別な場合は20万円も可

特別な場合は

- 世帯員の中になくなった方がいるとき
- 世帯員に要介護者がいるとき
- 世帯員が4人以上の世帯
- 重傷者、妊産婦、20歳未満の未就労の子ども、行方不明者がいる世帯

- 利子……無利子 ●連帯保証人……不要
  - 据置期間……1年 ●返済期間……2年(24回払い)
- ※ただしお約束の期限までに返済が完了しない場合、残元金に対して年10.75%の延滞利子が発生します。

\*対象は下記の①~④の地域に住所を有し、当座の生活費を必要とする世帯です。(都内避難者に限る)

- ①平成23年東北地方太平洋沖地震により、災害救助法の適用となった地域
- ②平成23年3月12日以降に発生した長野県北部を震源とする地震により災害救助法の適用となった地域
- ③①②の地震により被災したため特例措置が必要な地域として各県知事が設定した地域
- ④平成23年福島第一・第二原子力発電所事故に伴う内閣総理大臣による住民の退避指示の対象となった地域

\*申込には必要な書類等があります。

※審査により貸付を行なわないことがあります。  
詳しくは、国立市社会福祉協議会総務課までお問い合わせください。  
TEL: 042-575-3226

## 職員採用のお知らせ

4月1日付で職員採用を行いました。  
近藤 伸一郎 (総務課権利擁護係 主事)  
清水 咲也子 (総務課総務係 主事)

## バリアフリー映画(副音声・日本語字幕付)体験会開催!

副音声(音声ガイド)・日本語字幕の付いたバリアフリー映画は、視覚や聴覚にしょうがいのある方や高齢の方だけでなく、誰もが映画を深く楽しむことができます。毎年恒例となったバリアフリー映画体験会は、今年も豪華2本立て!ぜひこの機会に体験してみませんか?

- ★日時 6月12日(日) 10:30開場
- ①11:00~「男はつらいよ 奮闘篇」  
1971年 91分 主演:渥美清、榊原み、ミヤコ蝶々  
※ライブの音声ガイドでお楽しみいただけます
- ②13:30~「重力ビエロ」  
2009年 118分 主演:加瀬亮、岡田将生、小日向文世

- ★会場 くにたち福祉会館4階 大ホール ※入場無料、直接会場へお越しください。
- ★主催 バリアフリー映画体験会実行委員会  
※実行委員会には、くにたち音訳グループ、くにたち点字の会、くにたち聴覚障害者協会・手話サークル連絡会が参加しています。
- ★協力 国立市社会福祉協議会
- ★お問い合わせ先 TEL.575-3226(国立市社会福祉協議会総務課)まで

## 大人のしゃべり場



国立市にお住まいの小・中学生の保護者の皆様  
地域のお仲間としていっしょに語らいませんか?  
新学期を迎えたこの時期のちょっとしたお悩みやお子様の遊び場etc.  
気負わずにおしゃべりできるフリートークの場を設けました。是非お気軽にご参加ください。

- ❖日時 5月24日(火) 10:00~12:00
- ❖会場 くにたち福祉会館 3階 中会議室
- ❖対象 国立市在住の小・中学生の保護者
- ❖申込締切 5月20日(金)
- ❖参加費 無料
- ❖申込方法 電話、FAX、メールにて  
お名前・電話番号を下記までお知らせください。  
国立市社会福祉協議会子育て部(担当:黒木)  
TEL: 575-3226 FAX: 575-3554  
メール: km-kcsw@jcn.m-net.ne.jp

寄付者一覧

(温かいご芳志ありがとうございます)

【一般寄付】

手作りボランティア5グループ 様	55,500円
白十字国立駅南口店お客様ご一同 様	17,754円
福祉会館 1階募金箱	156円
清化園跡地暫定管理運営委員会 吉川起 様	108,000円
フラ・ポーアイ・ナレイ 様	15,000円
国立さをり 様	13,000円
NPO法人 日本入れ歯リサイクル協会 様	8,891円
【障害者センターへの寄付】	
寿流通株式会社 様	10,000円

社会福祉協議会会員加入・会費納入ご報告 (2月3日~3月31日受付分)

【谷保・青柳・石田・泉・矢川】	くじら雲	5,000円 (特別1)
事務局扱1,000円 (正1)	八興社	10,000円 (特別1)
【東】	東京福祉会	20,000円 (特別1)
事務局扱2,000円 (正2)	向陽保育園	10,000円 (特別1)
【中】	事務局扱1,000円 (正1)	
【西】	事務局扱1,000円 (正1)	
【富士見台】	【その他】	安心サービス 事業扱6,000円 (正6)
吉田みどり扱35,500円 (正18、賛3、特別2)		※敬称略
【施設・団体】		
生長の家神の国寮		
27,500円 (賛35、特別1)		
ライフタイム国立 10,000円 (特別1)		
むつみ会晴美町2丁目住宅		
2,000円 (賛4)		

3月31日現在の  
会員加入・会費納入状況 (年度累計)

正会員	1,886件	1,962,000円
賛助会員	1,549件	770,850円
特別会員	94件	693,000円
合計	3,529件	3,425,850円



かるがも掲示板

かるがもは、親子が気軽に集まれる場、仲間づくりができる場です。ご参加お待ちしております！

- ★対象 2歳未満のお子さんとその保護者 お父さん、妊婦さんの参加も大歓迎！！
- ★日時 5月10日 (火) 6月14日 (火) 7月12日 (火)  
いずれも 10:00~12:00
- ★場所 くにたち福祉会館 2階 大広間
- ★参加費 無料です。直接会場にお越しください。

※お車でのご来館はご遠慮ください

- ※ベビーマッサージは毎回行っています (10、12月以外)。
  - ※ベビーマッサージに参加される場合は、必ずバスタオルとぬれても良いビニールシート等をご持参ください。
  - ※予防接種後24時間はマッサージを受けられません。
  - ※オイルを使用しますのでアレルギーのある場合は当日講師にご相談ください。
- 【お問い合わせは・・・】 国立市社会福祉協議会 かるがも部会  
電話：042-575-3221 FAX：042-575-3554



ご利用ください福祉用具 リサイクル情報提供事業

ご家庭でご不用になった福祉用具を無料で必要な方へお譲りする福祉用具リサイクル情報提供事業をおこなっています。  
介護ベッドや車椅子、ポータブルトイレや歩行器、新品、中古にかかわらずリサイクル可能な用具(福祉用具に限る)を募集していますので、ご一報ください。  
また、福祉用具を必要とされている方も、お気軽にご相談ください。



▲浴槽グリップ  
使用状況：きれいに使用  
保管場所：東  
※取り付け可能浴槽縁巾 5~14.5cm



▲バスボード  
使用状況：きれいに使用  
保管場所：東  
※取り付け可能浴槽外寸 64~75cm

福祉推進課 ☎ 575-3223

※今回掲載予定でした『私のおすめく』にたつぷり』は、投稿がなかったため、お休みします。

- ★原稿投稿は1000字程度、テーマに沿ったものであれば、写真のみの投稿も可。
  - ★投稿する際は氏名・年齢・職業・電話番号を明記。誌面には氏名・年齢・職業まで掲載 (顔写真は希望者のみ)。
  - ★市内在住・在勤・在学の方の投稿を掲載。
  - ★テーマは毎月ごとに発表。
- 次号テーマは  
『がんばりまわす』です。  
あて先は 〒186-8505 国立市 社会福祉協議会 たつぷり』の声係  
また、info.delegate@kuni-csw.jp へ  
また、info.delegate@kuni-csw.jp へ

「わたしの声」を  
リニューアルします  
長年ご好評いただいていた「わたしの声」ですが、次号よりリニューアルをしてみなさんにお届けしていきます。投稿募集の内容は次の欄をご参照ください。みなさんの投稿で、さらに「まごころ」を盛り上げてくださいます。投稿をお待ちしております。

私たちも福祉のまちづくりを  
応援しています

『新しい一歩を  
私たちが  
お出迎えます！』

小規模デイサービス  
かいご24国立  
☎ 042-505-5724  
火~土曜 8:45~17:20

編集後記

今号は特集号として、いつもとは違う「まごころ」をお届けしました。この号を発行するにあたり、改めてこの広報誌の役割を考えました。国立社協として、市民のみなさんが安心して生活していけるよう、今後も情報を発信していきたいと思えます。

<p>くらしの中の心配ごと、悩みごと</p> <p>月・水・金曜 9:30~12:00</p> <p>くにたち福祉会館1階相談室 担当：国立市民生・児童委員協議会</p> <p>☎0120-1294-12001 (直通)</p> <p>*電話相談は17:00まで</p>	<p>高齢者の方の健康に関すること</p> <p>毎月第1・3木曜 (5月は19日・26日です)</p> <p>12:30~13:30</p> <p>くにたち福祉会館2階老人福祉センター 担当：さくら通りクリニック 春日井啓悦先生</p> <p>☎042-575-53221</p> <p>【総務課】</p> <p>*60歳以上の市民対象。直接2階へ</p>	<p>高齢者の方の財産管理に関すること</p> <p>毎月第3水曜 14:00~16:00</p> <p>くにたち福祉会館1階相談室 担当：東京司法書士会</p> <p>☎042-575-53222</p> <p>【総務課】</p> <p>*1週間前までに要電話予約</p>	<p>アルコールなんでも相談</p> <p>お酒に関する悩みごと</p> <p>奇数月第3水曜 13:30~16:00</p> <p>くにたち福祉会館1階相談室 担当：国立断酒会</p> <p>☎042-575-53222</p> <p>【総務課】</p> <p>*ご家族からの相談も可</p>	<p>障害者相談</p> <p>障害について</p> <p>月・金曜 9:00~17:00</p> <p>国立市障害者センター1階 担当：障害者就労・自立支援事業担当</p> <p>☎042-573-3344</p> <p>【障害者センター】</p>
---	---	---	---	---